

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E132E003		国語科授業研究(中等) (Studies in Teaching of Japanese Language (Junior High School))																
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員												
選択	2	3	教育学部 令和2年度 以降入学生用			氏名 花坂 歩 E-mail hanasaka-ayumu@oita-u.ac.jp 内線 7534												
授業の概要	「読むこと」領域の実践的探究を通して、新しい時代に求められる国語の授業を構想できる専門的知識と実践力を養う。																	
具体的な到達目標							DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1 「読むこと」における子供の認識や思考、学力などの実態及び適切な評価の方法を理解している。																		
目標2 「読むこと」の目標及び主な内容並びに全体構造を理解している。																		
目標3 情報機器及び教材の効果的な活用を考えながら、時代に対応した学習指導案を作成できる。																		
目標4 国語科教育史を踏まえ、他教科への応用性がある授業を設計できる。																		
目標5																		
目標6																		
目標7																		
目標8																		
目標9																		
目標10																		
授業の内容																		
1 戦後国語教育史(概観)																		
2 現代の学力観(1)～キーコンピテンシーの理解～																		
3 現代の学力観(2)～情報化とPISA型読解力の理解～																		
4 ローカルスタンダードの概要と検討(大分県を例に)																		
5 ローカルスタンダードの概要と検討(他県を例に)																		
6 演劇的手法の理論と検討																		
7 一読総合法の理論と検討																		
8 知識構成型ジグソー法の理論と検討																		
9 中学校1学年の説明的文章教材の研究と指導案作成、模擬授業																		
10 中学校1学年の文学的文章教材の研究と指導案作成、模擬授業																		
11 中学校2学年の説明的文章教材の研究と指導案作成、模擬授業																		
12 中学校2学年の文学的文章教材の研究と指導案作成、模擬授業																		
13 中学校3学年の説明的文章教材の研究と指導案作成、模擬授業																		
14 中学校3学年の文学的文章教材の研究と指導案作成、模擬授業																		
15 総括																		
ラーニング	A:知識の定着・確認	指導案作成と模擬授業に取り組みながら、国語の授業を体験を通して論じられるようにする。					工夫	その他の										
	B:意見の表現・交換																	
	C:応用志向																	
	D:知識の活用・創造																	
時間外学習の内容と時間の目安	準備	指導案の作成及び模擬授業の練習。(30h: 毎回2h程度)																
	事後	指導案の修正、レポートの作成。(30h: 毎回2h程度)																
教科書	中学校学習指導要領(平成29年 文部科学省)、中学校学習指導要領解説国語編(平成29年 文部科学省)、高等学校学習指導要領(平成30年 文部科学省)、高等学校学習指導要領解説国語編(平成30年 文部科学省)																	
参考書	『月刊国語教育研究』(日本国語教育学会)などを中心に、各回の授業内容に即した最新の教育事情を、適宜、資料とする。																	
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10						
	各回の小考・提出物	40%																
	指導案	40%																
	模擬授業及び口頭試問	20%																
注意事項	なし																	
備考	なし																	
リンク	URL																	

担当教員の 実務経験の 有無	
教員の实務 経験	およそ10年の公立高等学校の教諭経験あり。
実務経験を いかした教 育内容	現場実践を念頭においた指導案作成、模擬授業指導を行う。